

入院のご案内



地域医療支援病院
市立札幌病院

〒060-8604
札幌市中央区北11条西13丁目1番1号
Tel 011 (726) 2211代表

【目 次】

- | | |
|------------------------|------------------------|
| 1. 入院日のご連絡について | 7. 退院日について |
| 2. 入院日の変更や入院のキャンセルについて | 8. 入院生活について |
| 3. 入院日の延期・お断りについて | 9. 医療安全に関するお願い |
| 4. 病室について | 10. 感染対策に関するお願い |
| 5. 入院時の持ち物について | 11. 入院費用について |
| 6. 入院当日の手続きについて | 12. 患者サポートセンター相談窓口について |



1. 入院日のご連絡について

入院日が未定の場合は、決まり次第、担当者からご連絡をします。

2. 入院日の変更や入院のキャンセルについて

ご都合により入院日の変更や取り消しをされる場合は、すみやかに、平日の診療時間内に診療科の外来へご連絡ください。

3. 入院日の延期・お断りについて

感染防止のため、入院前に下記に該当する場合は必ず、平日の診療時間内に診療科の外来へご連絡ください。

場合によっては、入院を延期またはお断りする場合があります。

1. 感染性胃腸炎（ノロウイルス、ロタウイルスなど）を疑ういずれかの症状がある場合

1 週間以内に下痢、嘔吐がある

※同居の方が 1 週間以内に上記症状がある

2. インフルエンザを疑ういずれかの症状がある場合

発熱、せき、のどの痛み、鼻水、筋肉痛、関節痛、倦怠感などがある

※同居、職場等の方が 1 週間以内にインフルエンザに罹患した場合

3. はしか、風しん、水ぼうそう、おたふくかぜ、結膜炎を疑ういずれかの症状がある場合

発熱、発疹、耳下腺・顎下腺の腫、突然の目の充血・目やにがある

※同居、職場等の方が 1 ヶ月以内に上記に罹患した場合

4. 病室について

病室は 4 人室が標準です。窓側や廊下側などのご希望はお受けできません。また、入院中、患者さんご自身や他の患者さんの疾病や病状によって、他の病室や病棟に移っていただく場合がありますので、ご了承ください。

特別室や上等室があります。ご希望の方は看護職員までお申し出ください。

区分	院内室数	料金(1 日)	設備	病棟
特別室 A (個室)	1 室	12,000 円 (税込 13,200 円)	テレビ・冷蔵庫・トイレ 洗面台・応接セット・浴室	4 階東
特別室 B (個室)	1 室	10,000 円 (税込 11,000 円)	電子レンジ	6 階東
上等室 A (個室)	31 室	8,000 円 (税込 8,800 円)	テレビ・冷蔵庫・トイレ 洗面台	各病棟

注) *特別室及び上等室のテレビは無料でご覧いただけます

*室料は保険給付されません

*退院日は、午前中に退院された場合においても 1 日の料金がかかります(外泊日も同様)
(例：1 日の午後に入院され、2 日の午前中に退院された場合、2 日分の料金となります)

*お部屋の希望を変更する場合は、診療科の外来にご連絡をお願いします

*特別室及び上等室のご利用に際しては、ご希望に添えない場合があります

5. 入院時の持ち物について

入院中の着衣は、感染予防のため原則として当院の病衣を着用してください（1日77円：消費税込）。多額の現金や貴重品は、盗難防止のためお持ちにならないでください。

*病衣は週2～3回の定期交換の他、必要時は交換が可能です

*貴重品は必ず床頭台に設置されている金庫をご使用になり、金庫の鍵は必ず身につけてください

【ご用意いただくもの】

① 日用品

* 病院内の売店でも購入できます

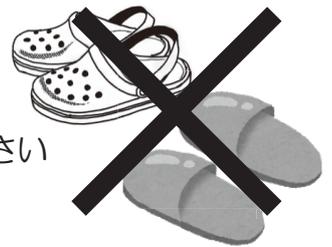
* 入院セットのレンタルも可能です。詳細は別紙をご参照ください。

- | | | |
|--|--------------------------------------|--|
| <input type="checkbox"/> 下着等 | <input type="checkbox"/> ガウン・カーディガン等 | <input type="checkbox"/> タオル・バスタオル |
| <input type="checkbox"/> 洗面器 | <input type="checkbox"/> 歯ブラシ・歯みがき粉 | <input type="checkbox"/> コップ <input type="checkbox"/> 石鹸 |
| <input type="checkbox"/> シャンプー等 | <input type="checkbox"/> くし・ブラシ | <input type="checkbox"/> 電気髭剃り <input type="checkbox"/> 化粧水等 |
| <input type="checkbox"/> イヤホン | <input type="checkbox"/> ティッシュ | <input type="checkbox"/> はし・スプーン等 |
| <input type="checkbox"/> 履物：転びにくい靴タイプのもの | <input type="checkbox"/> 不織布マスク | |

* スリッパ・樹脂製サンダルの使用は禁止しております

その他（眼鏡、義歯、補聴器や専用ケースなど）

* ご持参頂くものは、紛失防止のためご自身で管理をしてください



② お薬

現在使用中のお薬（予定されている入院期間分）

* 入院中は他の病院やクリニック、入院している診療科以外の診療科を外来受診することは原則できません。入院中にお薬が不足しないよう入院前に処方を受けてください。また、『中止するお薬』もお持ちください。

お薬手帳・お薬の情報書・お薬の袋など、のみ方・使い方がわかるもの

常用の市販薬・サプリメント

* 市販薬やサプリメントは、医師から特に指示があった場合を除き、入院期間中の使用は極力お控えください

* 市販薬・サプリメントを使用中の場合は必ず職員までお申し出ください

* 持参薬は、可能な限り処方された時の薬袋に入れてご持参ください



③ 手続きに必要な書類など

マイナンバーカード（又は健康保険証あるいは資格確認書） 診察券

入院申込書（保証人がいない場合は入院受付で、お伝えください）

病衣申込書 その他（同意書など）

～お持ちの方～ * 下記以外でもお持ちの書類があればご持参ください

ペースメーカー手帳 糖尿病手帳 心不全手帳 PDT 手帳

重度障害者医療費助成、ひとり親、更生医療 など

限度額適用認定証（マイナンバーカードを利用されない場合） その他



6. 入院当日の手続きについて

○1 階入院受付（1 番）にお越しください

○土日祝日、年末年始は、直接入院病棟へお越しください。手続きについては、入院後の
平日 8:45～17:15 に上記窓口にお越しください

7. 退院日について

退院日時は、原則、入院診療計画書、治療計画書（クリニカルパス）に記載されている日
の午前 10:00 までです。



8. 入院生活について

主な日課

6:00	8:00	午前	12:00	午後	18:00	21:30
起床	朝食	手術・検査 処置	昼食	手術・検査 処置	夕食	消灯

*配膳時間は多少前後します。消灯時刻以降の点灯はご遠慮ください

1) 食事について

(1) 食物アレルギーがある方は、必ず医師または看護職員にお申し出ください

(2) 患者さんに合わせた治療食および栄養量になっています

※一般食と減塩食の方に限り、平日は選択食を実施しています

(3) 基本は病室配膳ですが、ご希望によってデイルームでお食事することができます

(4) 管理栄養士が食事に関する相談を受けますので、お気軽に看護職員にお伝えください

2) ご家族等の付き添いについて

ご希望による付き添いはできません。ただし、患者さんの病状やその他、特別な事情により、医師が必要と認めた場合に限り、ご家族等の在院を許可しますので、医師または看護職員に相談してください。

3) 面会について

入院先の病棟は、1 階の総合案内または入院受付（1 番）でお尋ねください。

(1) 面会時間

一般病棟	平日	13:00～20:00
	土・日曜日及び祝日	10:00～20:00
救命救急センター 新生児科	毎日	13:00～20:00

(2) 面会時のお願い

- ① 必ず病棟職員にお申し出ください。患者さんの病状によってはお待ち頂くことやご面会をお断りすることがあります
- ② 感染症の流行期には、面会のお断りや制限をすることがありますのでご確認ください。なお、インフルエンザ流行期は、小学生以下の面会を禁止させていただきます
- ③ 患者さんの安静のため、面会時間をお守りください
- ④ お子さま連れや多数でのご面会、また、飲食される場合はデイルームをご利用ください
- ⑤ 発熱及び風邪症状や胃腸炎など、感染症を疑わせる症状がある方は、面会をお控えください。面会後に症状が出現した場合は、病棟にご連絡をお願いします
- ⑥ 飲食物の差し入れについては、治療食の場合医師の許可が必要です。また、生もの（すし、刺身など）の差し入れはお控えください
- ⑦ 病棟への生花の持ち込みはお控えください

4) 携帯電話、インターネットの使用について

- (1) 携帯電話はマナーモードに設定し、通話は指定の場所（6:00～21:30）でご利用下さい
- (2) 一般病棟3階～10階は6:00～21:30の間、有料にてWi-Fiをご使用いただけます。料金等は別途案内をご覧ください

※モバイルWi-Fiルータ、スマートフォンを利用したテザリング等の無線LAN通信（Bluetooth接続も含む）の設定での使用は原則禁止です。

ただし、利用端末（ノートPCやゲーム機）と通信機器（モバイルWi-Fiルータ、スマートフォン）がUSB等による有線接続のものは利用することは可能です。

5) 駐車場の利用について

入院中、駐車場はご利用できません。また、面会の方の駐車料金は以下の場合を除き1時間100円（以降30分毎50円）です。

【駐車料金が免除（無料）になる場合】

○入退院当日の送迎

○救命救急センター入院中などの重篤患者さんのご家族

○入院中の乳児へ授乳するための来院

※ナースステーションに駐車券を提示し、認証印を受けた後、1階総合案内または防災センターへお寄りください

6) その他

- (1) 外出・外泊は医師の許可が必要です。医師または看護職員にお申し出ください
- (2) ごみの分別にご協力ください（刃物、注射針、電池等は職員に渡してください）
- (3) 災害等による避難は、あわてずに職員の指示に従って行動してください
- (4) 退院時には忘れ物のないよう、ベッド周囲の確認をお願いします

7) 院内の施設について ※テレビカードは各階デイルームの専用販売機でご購入ください

各室	テレビ・冷蔵庫	テレビカード* (床頭台にセットされています*カード式による有料)
各階	自動販売機 公衆電話	飲物専用 3・9階を除く
	デイルーム	精算は2階売店、1階時間外出入口受付前、1階再来窓口前
	洗面所	洗濯機・乾燥機 使用時間 6:00~21:30
2階	売店(ローソン)	営業時間 年中無休 7:00~21:00
1階	キャッシュサービス	北海道銀行 平日 9:00~19:00
	喫茶コーナー(タリーズ)	営業時間 平日 7:30~19:00 土日祝 9:00~18:00
	日用品自動販売機	24時間稼働
地下1階	美容室(病棟出張あり)	営業時間 平日 8:45~17:15

*感染症の流行等により、時間帯や内容が変更となることがあります

9. 医療安全に関するお願い

1) 患者さんの間違いを防止するために

- (1) 入院患者さん全員にリストバンドを装着して頂きます
- (2) 様々な場面で、お名前、生年月日などを伺います



2) アレルギーについて

お薬や造影剤、食物、ゴム製品などでアレルギーのある方は、医師又は看護職員へお申し出ください。



3) 転倒や転落を防ぐために

入院中の履物は転びにくい靴タイプのものを使用して下さい。スリッパや樹脂製サンダルは以下のような理由から禁止しております。

○スリッパの使用は①歩行時につまずきやすい②濡れた廊下ではすべりやすいことから転倒につながります。また、階段では転落する恐れがあります

○樹脂製サンダルは、エスカレーターの隙間に足を挟まれる事故が多数報告されています歩行時や移動時に不安のある方は看護職員へお声掛けください

エスカレーターに挟まれた
樹脂製サンダル



4) 採血・注射を安全に行うために

下記に該当する患者さんはスタッフにお申し出ください。

○採血でご気分が悪くなる方

○ワーファリンなど血を固まりにくくするお薬や、血液をサラサラにするお薬を飲まれている方

○血液透析中の方、乳房切除術を受けられた方

○テープにかぶれやすい方、消毒薬（アルコール）で赤くなりやすい方や手袋にアレルギーをお持ちの方

ごくまれに以下のような合併症の報告があります。ご承知おきください。

◇止血困難・皮下出血

採血（注射）後、5分程度圧迫止血することで防げます。なお、皮下出血の場合もほとんどが1週間～3週間ほどで自然に治ります。

◇血管迷走神経反射（採血など処置前後の気分不良）

不安緊張の強い方では、採血（注射）中あるいは直後に一時的に血圧が下がる事があります。処置直後の起き上がりや歩行は、ゆっくり行ってください。動いた時に気分不良がある場合は、安静にして、すぐにお知らせください。

◇神経損傷

針を刺す時に末梢神経が傷つく場合があります。皮膚表層の神経分布は個人差が大きく、これらを完全に予見・予防することはできません。針を刺した時に手や指に走る痛み、しびれ、重苦しい感じなどがある場合は、すぐにお知らせください。



10. 感染対策に関するお願い

1) 入院中の感染対策について

- (1) 食事前・トイレの後は、石鹸やアルコール手指消毒剤で手洗いをしてください
- (2) トイレは、使用前に便座クリーナーをお使いください

2) 感染防止のためのご協力について

ノロウイルスやインフルエンザなどの感染症に罹患している場合は、感染拡大を予防する対策をとらせていただきます。

感染拡大を予防する対策の一例

- ①個室での療養
- ②職員が手袋やガウン、マスクなどを装着して医療処置やケアを実施
- ③石鹸やアルコール手指消毒剤による手洗いの励行
- ④専用トイレの使用
- ⑤患者さん、面会者の方のマスクの装着
- ⑥面会制限

11. 入院費用について

1) 限度額適用認定証について

入院手続き時に、限度額適用認定証をご提示ください。月ごとの医療費（保険適用分）が高額となった場合でも、お支払いは自己負担限度額までとなります。

マイナンバーカードで受診される方は、限度額適用認定証のご準備・ご提示は不要です。

マイナ保険証によるオンライン資格確認で限度額情報が確認できるため、限度額適用認定証がなくても、高額療養費制度に基づき限度額を超える医療費の支払いが免除されます。

＜限度額適用認定証の対象となる方＞

年齢等区分	対象となる方
① 70歳未満の方 (後期高齢者医療制度加入の方を除く)	全ての方
② 70歳以上の方 (後期高齢者医療制度加入の69歳以下の方を含む)	＜所得区分＞ 現役並み所得Ⅰ・Ⅱの方 低所得者Ⅰ・Ⅱの方

* 所得区分は、ご加入の健康保険にお問い合わせください

* ②の方で所得区分が「一般」と「現役並み所得者Ⅲ」の方は、保険証・高齢受給者証の提示により、自己負担限度額までの支払いとなりますので、限度額適用認定証は必要ありません

* 急な入院等により、入院時に限度額適用認定証をご用意できない場合、1階1番窓口（入院）にご相談ください

* 限度額適用認定証が適用されなかった場合等、自己負担限度額を超えて支払った医療費（保険適用分）は、ご加入の健康保険への申請により払い戻されます

* 公的な医療費助成の受給者（子ども医療・重度障害者医療等）は、その制度の限度額が適用されます

* 医科と歯科の請求は別々となります。そのため、医科分の請求額が自己負担限度額に達していた場合でも、歯科分は別に請求させていただきます

2) 入院費のお支払い

(1) 入院中

毎月末日までの分を、翌月10日（土日祝日の場合は翌平日）に、病棟事務担当者が納入通知書をお渡しします。

(2) 退院時

退院日に病棟事務担当者が納入通知書をお渡しします。事情により朝早く退院を希望する場合は前日お早めに看護職員にお知らせください。なお、退院日が土日祝日の場合は、後日納入通知書をご自宅にお送りします。

* 健康保険証等の確認のために、後日入院が必要になる場合があります

* 退院直前の検査等、退院時の料金計算に間に合わなかった分については、後日、追加請求させていただきます



＜お支払い場所・取扱い時間＞

場所		時間
市立札幌病院 (1階)	自動精算機	平日 9:00～17:00
	会計窓口(10番・11番)	平日 8:45～17:00
	時間外会計窓口	上記以外の日時(土日祝を含む)
・北洋銀行・北海道銀行・北海道信用金庫		各金融機関窓口の取扱日時

市立札幌病院内での支払いには、クレジットカード※がご利用いただけます。

※VISA・MasterCard・JCB・American Express・Diners Club・DISCOVER・日専連
がご利用可能です

※2回払い、ボーナス一括払いはお取扱できません

※自動精算機は1回払いのみご利用可能です

3) 入院費の計算について

診断群分類別包括支払制度(DPC/PDPS)を導入しており、病名・症状等に応じて、入院1日の費用を定額で計算します。これに手術等の専門的な技術料と食事を別途計算し合算します。なお、病状によりすべて別途計算の場合があります。

4) その他

- (1) 領収書は所得税等の医療費控除を申告する時などに必要となりますので、大切に保管してください
- (2) 「個別の診療報酬の算定項目の分かる明細書」は、入退院会計窓口及び病棟事務担当者からお渡しします。発行は無料です
- (3) ご不明な点は、お支払い前に1階入退院受付でお問い合わせください

12. 患者サポートセンター相談窓口について

窓口番号	窓口名称	取り扱い内容
21	文書窓口	生命保険や傷病手当金申請用の診断書等のお申し込み
22	労災・交通事故・出産関係等	労災・交通事故・出産関係等の受付、ご相談
23	特定疾患	特定疾患・乳幼児検診・学校病等の受付、ご相談
24	諸法申請	生活保護関係・自立支援医療等の受付、ご相談
25	医療福祉相談	医療費、医療制度に関するご相談
26	入院支援	入院に関する説明や療養生活に関する支援
27	かかりつけ医相談	かかりつけ医をお探しのご相談
28	がん相談支援センター	がんの治療や療養生活全般に関する不安や悩みについてのご相談
正面玄関	受診相談	受診する診療科についてのご相談

入院中の転院や退院後の在宅療養支援に関するご相談：8階地域連携センター退院支援係
 精神福祉に関するご相談：2階精神医療センター外来医療相談室
 医療行為に関するご相談：2階医療品質総合管理部 医療安全管理課

*カルテ開示をご希望の方は、2階総務課にお申し出ください

※ご意見・ご要望について※

当院の設備や職員の対応などに関して、ご意見、ご要望などがありましたら、「ご意見箱」にお願いします。頂いたご意見、ご要望は対応を協議し、改善に努めています。

【ご意見箱設置場所】

各階デイルーム・救命救急センター前・正面玄関横・各外来エスカレーター付近
 薬お渡し口・画像センター前

※当院は、地域医療支援病院です※

地域医療支援病院は、かかりつけ医（近隣の医療機関）の紹介を受け、専門診療・検査が必要な患者さんや重症・救急患者さんの急性期医療を行います。このため、当院での治療が一段落した患者さんには病状に応じて医療機関に転院し、継続した診療をお願いしています。各病棟に地域連携センターの退院支援職員（看護職員・ソーシャルワーカー）がおり、入院時から退院後の転院先や療養生活に関するご意向を確認し、支援させて頂いております。

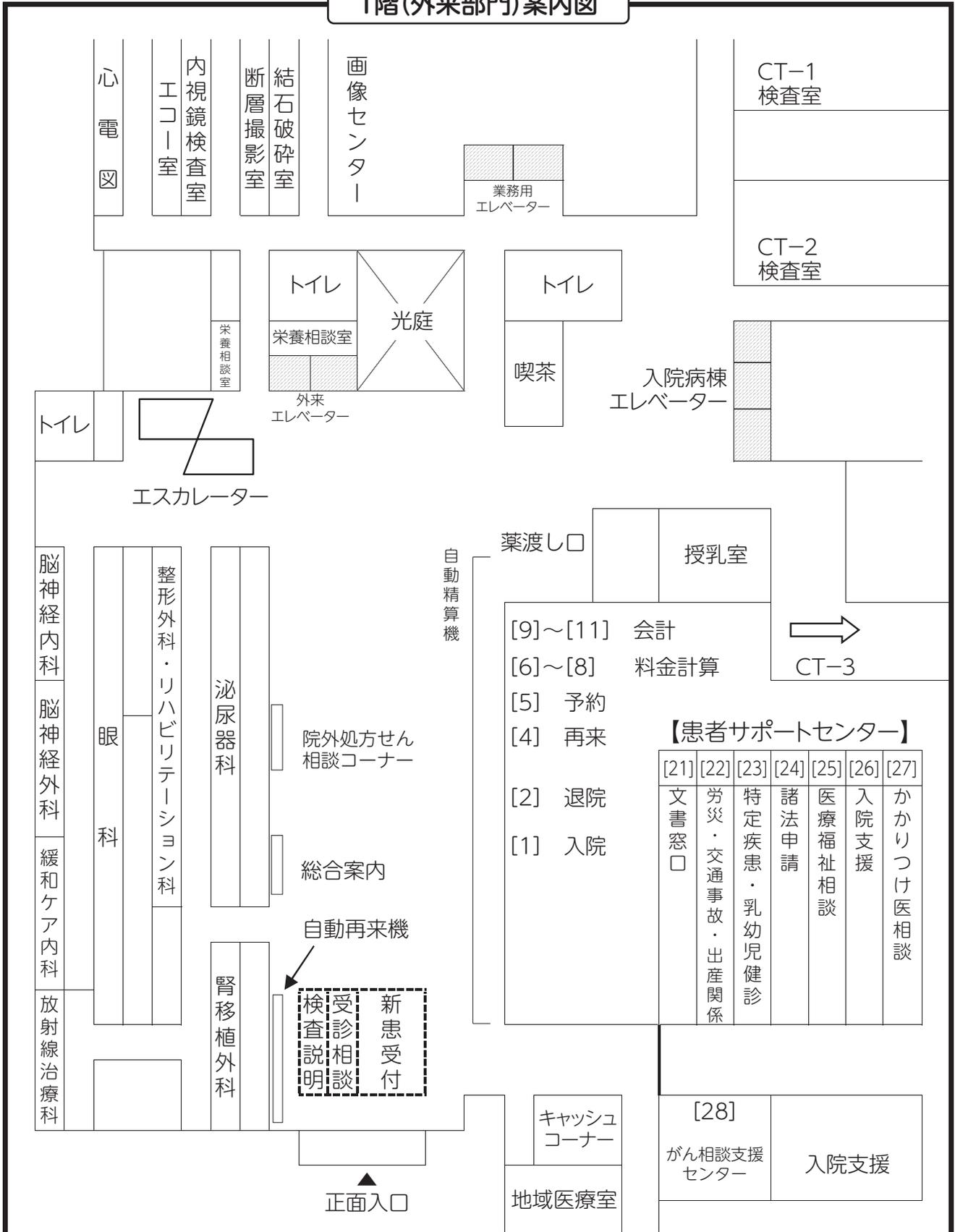


※当院は、がん診療連携拠点病院です※

皆様の健康に配慮し、駐車場を含む病院敷地内は全面禁煙となっております。



1階(外来部門)案内図



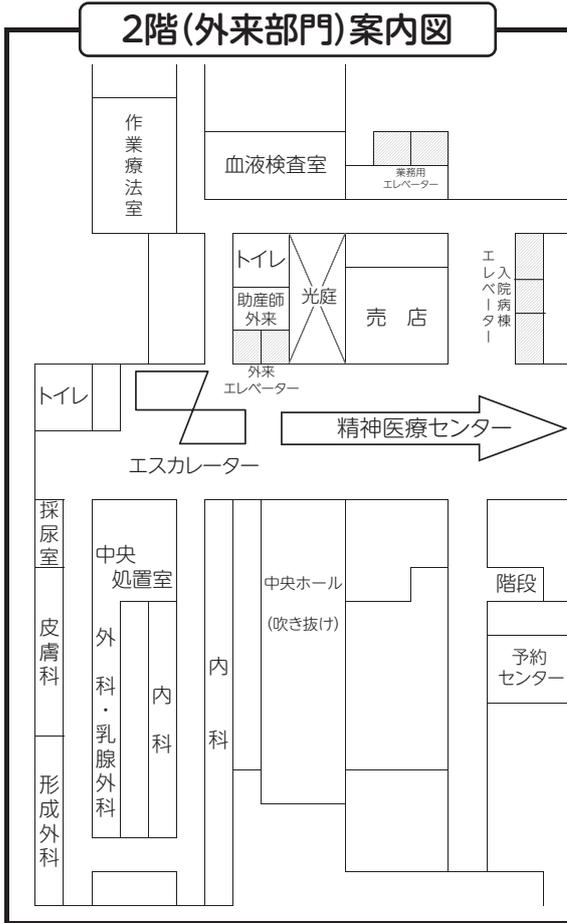
入院病棟案内

- 10F 東病棟・西病棟
- 9F 総合周産期母子医療センター
- 8F 地域連携センター・西病棟
- 7F 東病棟・西病棟
- 6F 東病棟・西病棟
- 5F 東病棟・西病棟
- 4F 東病棟・西病棟・手術室
- 3F 東病棟・リハビリテーション科・透析室
- 2F リハビリテーション科・血液検査
売店・講堂
精神医療センター外来・病棟（連絡通路）
- 1F 中央ホール・総合受付・薬お渡しコーナー・感染症病棟・地域連携センター
医事課・救命救急センター・患者サポートセンター
画像センター・内視鏡検査・臨床生理検査
- B1F 放射線治療・MR検査・RI検査
美容室

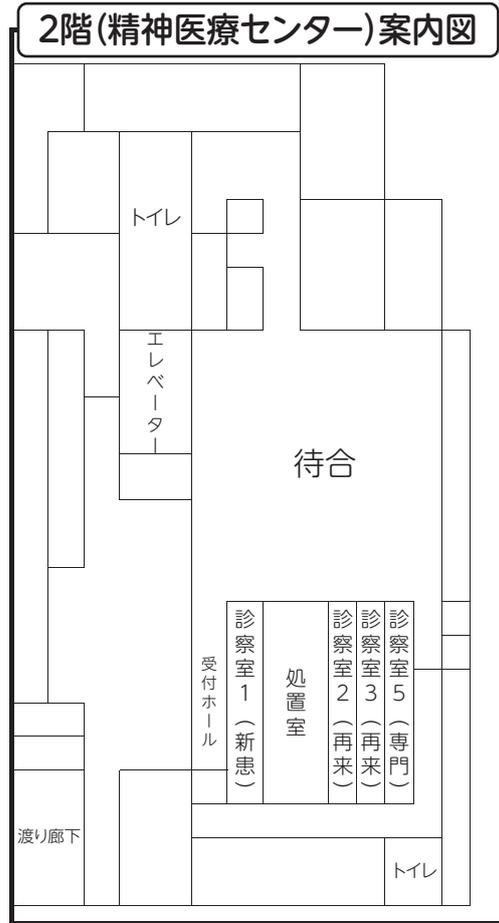
地下1階(外来部門)案内図



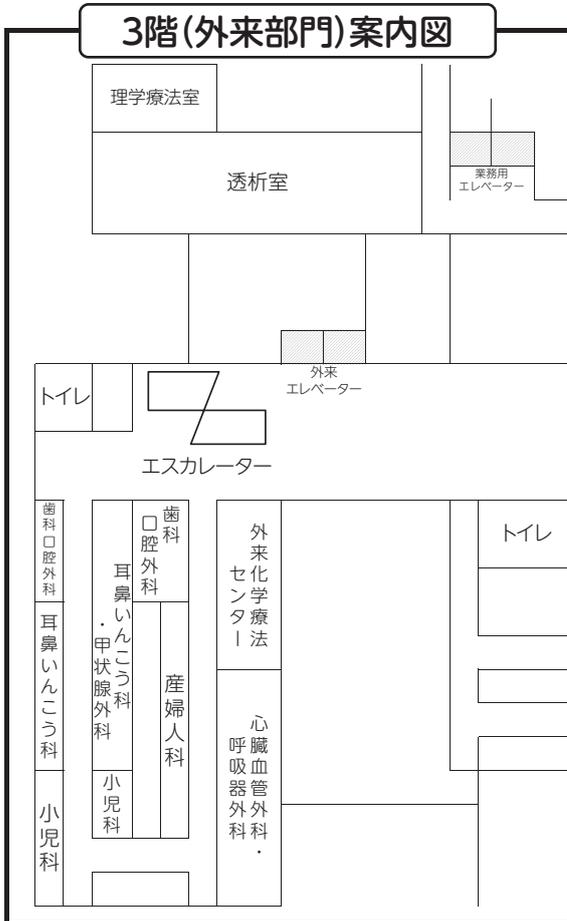
2階(外来部門)案内図



2階(精神医療センター)案内図



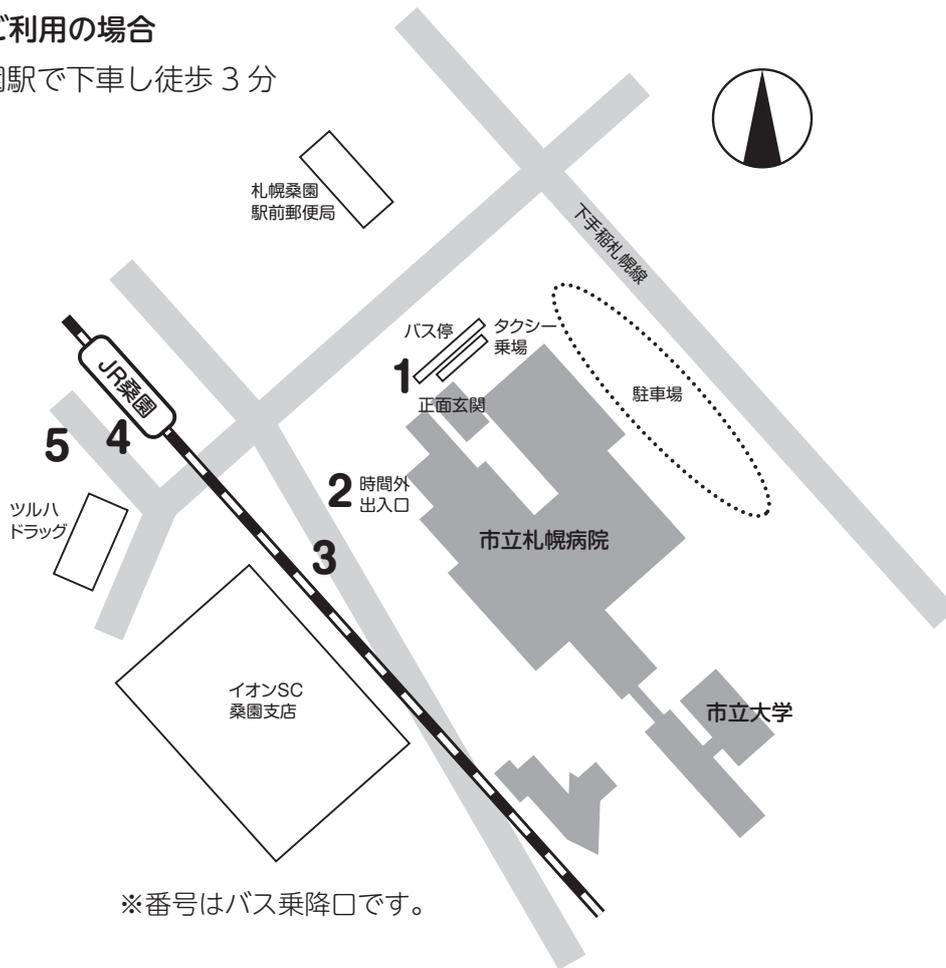
3階(外来部門)案内図



交通のご案内

●JRをご利用の場合

JR 桑園駅で下車し徒歩 3 分



●バスをご利用の場合

方向別	路線名	運行区間
東	東63 苗穂北口線	【乗降口1】中央バス 市立病院前～札幌駅北口～東営業所 (病院正面玄関前に乗り入れ)
西	31 北7条線	【乗降口2・3】ジェイ・アール北海道バス 大通西4～市立病院前～地下鉄琴似駅前
	52 桑園発寒線	【乗降口4・5】ジェイ・アール北海道バス 札幌駅前～(北5条通)～桑園駅～JR琴似駅～琴似工業高校前
	桑11 桑園円山線	【最寄のバス停:桑園駅】ジェイ・アール北海道バス 桑園駅前～医大病院前～円山公園駅前～啓明ターミナル
南	南4 真駒内線	【乗降口1】じょうてつバス 真駒内本町～西11丁目駅前～市立病院前 (病院正面玄関前に乗り入れ) 真駒内駅前～真駒内本町～西11丁目駅前～市立病院前 (病院正面玄関前に乗り入れ)
北	西51 北桑園線	【乗降口2・3】中央バス 札幌駅前～市立病院前～北24条駅前
	西71 新川八軒線	【乗降口2・3】中央バス 札幌駅前～市立病院前～琴似工業高校～新川営業所
	37 南新川線	【乗降口2・3】ジェイ・アール北海道バス 大通西4～市立病院前～新川通～新琴似3条1丁目～北25西15 ～市立病院前～西11丁目～大通西4

